

直腸癌に対するロボット支援下手術の治療結果に関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

従来から直腸癌に対して開腹手術および腹腔鏡手術が施行されてきましたが、2018年よりロボット手術が保険適用となり、当院では2019年5月より実施しています。従来の手術と比較して合併症が少なくできると考えられています。この研究は、ロボット支援下直腸切除術を行った患者様の診療記録を収集し、その治療結果を検討します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2019年5月～2023年4月に当院でロボット支援下直腸手術を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、手術内容、術後経過など

研究予定期間

2023年6月6日～2023年11月30日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 総合腫瘍科 坂本快郎

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 総合腫瘍科 坂本 快郎

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)